

# 心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ

<予定入院期間 2日間> 1 枚目(全 1 枚)

橈骨動脈からの心臓カテーテル検査(当日入院) パス

日数	入院	検査当日			検査翌日
		検査前	検査中	検査後	
治療 処置		検査室には検査着で入室します。眼鏡・指輪・時計などはあらかじめ外してください。入れ歯のある方は事前にお伝えください。貴重品はセーフティーボックスをご利用ください。 	点滴の管を装着し、心電図や血圧計などのモニターをつけ、検査・治療行います。	バンドでカテーテル穿刺部の圧迫止血を行い、車いすで病室に戻ります。心電図モニターを翌朝までつけます。2時間後・4時間後に圧迫しているバンドを少しずつ緩めていきます。出血予防のため、固定しているバンドは翌朝まで固定したままとなります。バンドが痛む時は、看護師にお知らせください。	カテーテル穿刺部位を医師が確認し、圧迫を解除します。医師の許可後、退院ができます。
薬 点滴		普段服用している薬がある場合は、その内容により朝分の内服をしていただきます。服用する薬はお伝えします。		病室に戻り、5時間点滴が続きます。検査中使用した造影剤は尿から排泄されます。そのため、水分を多めに摂ってください。点滴終了後にパジャマに着替えていただきます。	内服する薬の内容が変更となる場合があります。その際は説明をいたします。
検査		レントゲン・心電図・血液検査・尿検査・心エコー・APIなどの検査があります。(事前に終了している場合は行いません)病状により検査の内容が異なることがあります。検査を行う場合はその都度声をお掛けします。両手の血液の血流を確認します。 			造影剤の排泄状況を尿で確認する場合があります。その際は早朝尿を紙コップに採っていただき検査いたします。
安静度	特別制限はありませんが、検査と医師からの検査説明が終わるまでは、なるべく病室でお待ちください。	検査室までは看護師と一緒に歩いて行きます。事前に声をお掛けしますので、排尿を済ませておいてください。 		病室に戻り、30分間はベッド上安静になります。寝返りや座ることは出来ます。30分後に看護師付き添いでトイレに行くことができます。検査をした側の手で重たいものを持ちたり、力の入るようなことは避けてください。	1週間位は手首に力が掛かるようなことや、手首を使うスポーツなどは避けるようにしてください。 
食事	1600kcal・塩分制限食になります。状態により、栄養指導が計画されます。ご希望があれば受けることもできますのでご相談ください。	( )が禁食になります。検査時間によっては、補水食をお出しすることがあります。			
清潔 排泄		制限はありません。			シャワー浴ができます。
説明	医師からカテーテル検査についての説明があります。承諾書をご確認の上、ご署名ください。		検査中の排尿は我慢せずに、看護師へ伝えてください。検査室には医師・看護師がいます。何でも相談してください。	医師より検査結果の説明、もしくは説明の日時の予定を決めさせていただきます。 	
その他	ネームバンドを足につけさせて頂きます。	検査結果により、血管内治療となった場合は処置、検査、点滴、安静の内容が変わりますので、その際は適時説明をいたします。			

入院・検査に関してご質問などありましたらお申し出ください。上記は一般的な経過です。状況により変更となる場合があります。